

平成25年5月16日

保健医療福祉分野の公開鍵基盤(HPKI)の これまでの経緯と今後について

1. これまでの経緯

- 厚生労働省においては、「医療情報ネットワーク基盤検討会」(座長 東京工業大学 大山永昭 教授)において、平成16年9月に、情報の改ざん、なりすまし等を防止することから、保健医療福祉分野の公開鍵基盤(HPKI: Healthcare Public Key Infrastructure)の整備等の必要性について、報告書を取りまとめた。
- 同報告書での提言に基づき、平成17年4月に、認証局が準拠すべき「保健医療福祉分野 PKI 認証局証明書ポリシー」を策定した。また、平成18年度には、同ポリシーに準拠した厚生労働省 HPKI 認証局を構築した。
- その後、平成19年3月には財団法人医療情報システム開発センターHPKI 認証局の、また平成21年3月には社団法人日本医師会 HPKI 認証局の協力により、本専門家会議の下に設置された専門作業班において準拠性審査を実施し、本専門家会議において承認された。
- その後、「医療情報ネットワーク基盤検討会」において「認証用(人)証明書ポリシー」及び「認証用(組織)証明書ポリシー」を平成21年11月に策定した。
- 平成22年3月に「署名用証明書ポリシー」、「認証用(人)証明書ポリシー」及び「認証用(組織)証明書ポリシー」を改定した。

2. 今後について

今後は、厚生労働省 HPKI 認証局に、新たに認証の機能を追加する。また、暗号技術の進展に対応するため、推奨される暗号技術 (SHA-256) に基づいた認証局を構築する。

(事業の概要)

- ① 署名用ポリシ、認証用ポリシに準拠した厚生労働省 HPKI 認証局を構築・運営する。
- ② 厚生労働省 HPKI 認証局に新たに認証機能を追加し、認証局に対し認証局証明書を発行する。

(参考)

予算額 : 33,450,000 円 (5 箇年国庫債務負担行為)

契約期間 : 平成 25 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの 5 年間

受託事業者 : ジャパンネット株式会社